

一期一会

岡崎市立恵田小学校

No.6 校長室だより

— この一瞬のために —

令和4年度の恵田小学校文化祭（学芸会・文化展）。代表委員会の恵田っ子達が

「38人が作り上げる 最高のステージ 心をついに 絆を深めよう」

を、学芸会のテーマに掲げてくれました。38人一人一人が主役の学芸会。だれもがかけがえのない存在なのです。ある日の休み時間に学校を回っていると、どこからか鍵盤ハーモニカの音が聞こえてきました。何度も同じメロディーを練習しています。

「あー、どうしてもここで間違えちゃう。完璧に弾けるまでもう一度頑張る。」教室で黙々と練習する恵田っ子がいました。「セリフが全然覚わらないから家族の人と毎日一緒に猛特訓をしているよ。」目を輝かせて教えてくれる恵田っ子がいました。「恵田っ子ハーモニで全校のみんながきれいな演奏ができるように、ピアノの先生に教えて頂いて家でも何度も練習しています。絶対に弾けるようになります。」注意することをたくさん書き込んだ楽譜を手に、ひたむきに努力する恵田っ子がいました。

来賓の方々、保護者の方々に観ていただける学芸会はたった1回。この一瞬にむけて38人の恵田っ子達は仲間と先生方と、努力と練習を積み重ねてきました。観て下さる方々に感動をお届けするのは並大抵のことではできません。友達の努力する姿やあきらめずに挑戦する力が、38人を確実に成長させてくれたのです。

「先生。僕ね、劇が始まった時、手で足をおさえてないと揺れちゃうくらい足が震えたよ。

でも、劇が終わった時にたくさん拍手がもらえて、学芸会頑張っって本当によかったなあって。

ちょっと涙がでそうになったよ。」

恵田小学校での初の学芸会を終えた恵田っ子が話してくれました。「できないって思っているだけでは前に進めない。できるようになるにはどうしたらいいか考えて行動して。38人のみんなと恵田小の先生全員で力をあわせて頑張ろうね。」恵田っ子ハーモニの練習で中里先生がこんな言葉を伝えてくれました。自分自身のため仲間のため、そして、自分達をいつも応援して下さる保護者や地域の方々のため、苦しくても頑張る抜く恵田っ子の素晴らしさを再発見できた学芸会でした。

お忙しい中ご来校頂いた来賓の皆様、お力添えをして頂いたPTA役員の皆様、学区作品展に作品を寄せて頂いた地域の皆様、心よりありがとうございました。



3人で演じた恵田小で初の学芸会



4人で演じた恵田小最後の学芸会